



記念の盾を手に受賞を喜ぶ
樋田教授

た。樋田教授は「女性研究者として、一度いただいたありがたい賞だった。助成金を使っ

て、新たな成果を上げられれば」と喜んだ。

伊達市出身。双子の子供を育てながら研究を続け、今年5月に北大の歯学部や同研究院では初めての女性教授に就いた。樋田教授は「女性が子育てをしながら研究できる環境づくりにも力を尽くしたい」と語った。
(拝原稔)

新たながん治療に光 北大樋田教授を表彰

資生堂

資生堂が自然科学分野で指導的役割を担う女性に贈る「女性研究者サイエンスグラント」の授賞式が6日、東京都内で開かれた。受賞者10人のうち、道内関係では北大大学院歯学研究院の樋田京子教授(51)＝血管生物分子病理学、札幌市東区在住＝が選ばれ、助成金100万円が贈られた。

樋田教授は、抗がん剤が効かなくなる原因が、がん細胞だけでなく、血管にもあることを発見。新たな治療法につながる可能性があり、今回の受賞につながっ

社会福祉振興基金

道新

6月30日～7月6日

- ◇札幌市▽タナカ 50万円
- ▽匿名 10万円▽匿名 1万円
- ▽しらかば会36期 7200円▽匿名 2111円
- ▽週計 61万7418円
- ▽年度累計 760万1233円